



ひがしやまあいじえん えんだより

STEP | 10

2021

October

Living together. Growing up together. Caring for children.



あいじえんコラム 2021.10

緊急事態宣言が月末まで延長され、予定していた運動会も延期となりました。何もかも思うようにはいかないですが、気持ちを切り替えて前に進んでいかなければなりません。

さて、8月は大雨特別警報や感染症による臨時休園だったり、39年ぶりにお寺で保育をしたり、園舎から子どもたちの姿がない日が続きました。子どもたちのいない間、園舎に行ってみると、つい昨日まで子どもたちの声が聞こえたり、走り回ったりして、開園していればこんなに静かな時間はないのになと感じました。けれども、子どもたちのいた園舎には、子どもたちの匂いが残っていて、遊んでいた「あと」があるんです。もちろん物の片付けはしています。誰もいないはずの園舎なのにどこなく子どもの「存在」を感じられますが、同時に寂しい感覚でした。そして子どもたちの姿がない日が続くと、園舎から子どもの存在そのものがどんどん消えていくことに気づきました。そのとき、園舎であってもお寺であっても、子どもと保育者がいて場所があれば保育はできるということを改めて感じました。3つが揃えば外でもどこでも「保育の場所」になるのです。園のために子どもがいるんじゃなく、子どもが先にいて、その子たちに必要とされているからこども園がある。児童福祉法においては、『子どもの最善の利益』を最優先して考えていかなければならないとしっかり明記されています。しかし、このコロナ禍において、園は子どもの最善の利益として毎日を過ごせていたのかと振り返るきっかけになりました。

初めて緊急事態宣言が発令された昨年の4月。この時は全国各自治体から登園自粛の要請が出ました。しかし、それから福岡県は緊急事態宣言が3度発令されました。保育はインフラだからとにかく保育を止めないようにと、自粛要請が出ることはあります。今回のデルタ株蔓延による感染拡大中であっても、感染症が発生しない限り開園しなければなりません。そこで感じたのは人を育てているのはインフラではなく、人が人を育てているということ。そして人が人を育てることが保育であるということです。認定こども園も保育所も社会のためのサービス業ではありません。子どもと保育士とそれらに関わる人が集まる「場」です。そしてこのコロナ禍において「場」である園は感染症対策を講じなければなりません。感染を防ぐために、拡大させないために、やらなくてはならないことがたくさん増えました。子どもたち・保護者へお願いすることもたくさんあります。けれど感染症対策は「子どものため」には違いないのですが、大人が一方的に決めつけて、やらなくてはならない、当たり前になってしまっていることがほとんどです。けれど「子どものためだけ」になってしまふのは何か違う気がします。本当は教育も保育も「子どものため」だけなのではなく、子どもとともに過ごし、ともに育ちあう姿勢が最も大切だと思います。だからこそ「ともに生き、ともに育ちあう保育を実践する」という真宗保育の基本理念が、正に生きてくるのだと思います。

こども園は、人が人の中で育っていく場所です。子どもたちが先にいて、その一人ひとりを支えるために保育や教育がある。だから、コロナ禍であろうと、場所が変わっても、どんな状況であっても、保育は子どもが最優先であることが大前提です。子どもの最善の利益というのはその根底であります。保育者と場所が揃っていないければ成り立ちません。私たち保育者の仕事は、あらゆる場面において子どもたちのおもいをきちんと汲み取って働きかけていくことであり、これこそが保育のあるべき姿そのものです。その具体的な方法の一つとして、子どもの主体性を尊重する保育ということになると思います。

3日は運動会です。今年は9月に入ってからの短い期間ではありました。少しずつ練習を重ねてきた姿をご覧いただきたいと思います。4月の入園から比べれば、一人ひとり確かな成長があります。周りの友達・保育者に囲まれて過ごす中で、できることができたくさん増えました。運動会のためだけでなく、一人ひとりがもっともっと大きくなるための一つのステップであって欲しいと思います。当日はいつもと違う環境になってしまふので、練習通りいかない場合もあるかもしれません。しっかりと見守っていただきたいと思います。

Book
今月の繪本



三びきやぎのがらがらどん

マーシャ・ブラウン 絵 せたていじ 訳 福音館書店

橋の向こう側の山で、たくさん草を食べようと考えた3匹のヤギ。小さなヤギ、中ぐらいのヤギ、大きなヤギ、みんな名前は「がらがらどん」。橋をわたっている途中で、谷に住むトロルにでくわしてしまいます。小さなヤギの機転によって、小さなヤギと中くらいのヤギはトロルから逃げて橋をわたることができました。いちばん大きくて強いヤギはトロルに勝負を挑みます。3匹のヤギが無事に渡る事ができるか、先が気になるワクワク感がたまらない。

Information

送迎バス再開します

緊急事態宣言発令から運行を休止していた送迎バスを1日より再開します。
再開にあたり、バスを利用するご家庭は利用申込書を提出してください。



園外保育（まつぐみ）

残念ながら中止になったまつぐみのお泊まりキャンプを園外保育として、一日お出かけすることにします。詳細は別紙をご覧ください。

保育参観懇談会

10月～12月で予定していた保育参観懇談会は感染症拡大防止を鑑み、今年度は中止させていただきます。申し訳ありませんが、ご理解の程よろしくお願い致します。

写真の販売

9月27日から3か月間、「はいチーズ！フォト」にて上半期分の写真販売が始まっています。認証キーは2021年度の入園しおりに掲載しています。

もし認証キーが分からない場合はお尋ねください。

event

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
26	27	28	29	30	1	2
						午前中保育
3	4	5	6	7	8	9
運動会			運動会 (予備日)			
10	11	12	13	14	15	16
		体操教室	ピザトースト作り	内科検診		
17	18	19	20	21	22	23
	避難訓練（火災）	身体測定	劇団すぎのこ観劇	園外保育（まつ）		
24	25	26	27	28	29	30
	誕生会	歯科検診				
31						

※月末～11月初旬で稲刈りをします。日程は後日お知らせします。
※10月は今年度2回目の内科検診・歯科検診があります。全員受診できるようご協力をお願いします。

From the kitchen

実りの秋、食欲の秋です♪♪

1年中で一番食べ物の美味しい季節です。子どものころから食べ物の匂を知り、匂の恵みを味わうことは豊かな感性や味覚形成にとても重要なことです。毎日の食卓に匂の食材を取り入れ、話題も豊かな楽しい時間を過ごしたいですね。



食事のリズム整っていますか？

朝・昼・夜の3食と間食のおやつは、できるだけ毎日同じ時間にとるようにし規則正しい食事時間になるようにしましょう。

空腹や食欲を感じて、それを満たす心地よさを体感し、「おなかすいた！」という感覚を持てるようにすることがとても大切です。

気温の変化が激しいこの時期は特に気を付けて、食事をとるようにしましょう。

①生年月日
②好きな絵本
③好きな色

Happy Birthday

もみじのひと月

運動会に向けて

運動会に向けて、少しずつ練習を頑張ってきました。ゆうぎなど色々と外での練習が始まると、カレンダーを見て運動会までの日数を意識して楽しみにしている様子が見られます。例年より練習期間は短かったものの、意欲的に覚えて自信を持って練習に取り組んでいて、本番も楽しみながら参加できればと思います。

ももは9月半ばから運動会のおゆうぎの練習を始めました。はなかっぱの曲を知っている子が多く、練習初日からみんな楽しそうに踊ってくれました。毎日少しずつ練習することで振り付けを覚えているようでした。また、歌を口ずさんだり、自分から「踊りたい」と積極的に言ってくれる子もいました。

応援合戦やリレーなど、昨年の運動会では出来なかったことを桃組になり、できるようになって、みんな喜びを感じているようで、一つ一つのプログラムを一生懸命頑張っています。本番も笑顔で楽しく参加してくれるよう願っています。



野菜切り

まつぐみは給食のメニューがカレーのときに、野菜切りをしました。ピラーで皮を剥き、包丁で野菜を切りました。始まる前からワクワクした様子で、給食の先生の話を聞いていました。「こわいー」と言い、ゆっくりと慎重にやっている子もいれば、大胆に切っていく子、家庭で手伝いしたことがあって、慣れた様子の子など様々な姿が見られました。終わったあとは、「楽しかった！またやりたいなー」と言っていて、その日早速家に帰つてから手伝いをした子もいたようです。給食では、自分たちで切った野菜が入っているということで、嬉しそうに食べていました。



体操教室

8月分の振替を含め、2回の体操教室がありました。

鉄棒と鬼ごっこをしました。

まつ・たけは腕の力で上半身を起こす。ももは腕でぶら下がって身体を支える。可能であれば脚でも掴まってぶら下がる。ということをしました。

とにかく腕の力が付いていないと出来ない事です。もちろん出来る子もいれば出来ない子もいて、それぞれ悪戦苦闘しながら鉄棒の初期の動作を学びました。

鬼ごっこではバリエーションを変え、色々な鬼ごっこをして走り回りました。みんな毎回楽しそうに遊びながら運動しています。



まつ・たけ

戸外あそびでは鬼ごっこやかけっこ、体操教室で教えてもらつた鉄棒の前回り等を練習したり、縄跳びをしたりと、思い切り身体を動かす遊びが多く、残暑にも負けずに楽しそうに遊んでいます。

また、アサガオも枯れてきて種が出来初めたので、みんなで種を探りました。一人5粒から育ったアサガオからたくさんの種が探れ、子どもたちも驚いていて、夢中になって種を探っていました。また来年もみんなで大切に植えたいと思います。



もも

また、時間があるときは戸外遊びも行いました。少ない時間の中ですが、思い切り遊ぶ子ども達の姿があります。限られた時間内だけですので「まだ遊びたい」という子がたくさんいて、来月は運動会が終わったら戸外遊びを積極的に取り入れて、時間を作っていくたいと思います。給食でのお箸の使い方が前に比べてみんな上手になりました。まだ正しい持ち方ではない時があるので、そのときは伝えながら過ごしています。



さくら・うめのひと月

さくら

9月は内も外も体を動かす遊びを中心に活動しました。戸外遊びでは、砂場や遊具でおもいきり体を動かして遊びました。砂でケーキを作ったり大きなシャベルで砂山を作ってきて楽しんでいます。また、朝の体操までの時間は異年齢児との関わりがあります。お兄さんお姉さんの三輪車の後ろに乗せてもらったり、捕まえたバッタやカエルを見せてもらったりしています。異年齢で遊ぶことで、色々なことを学んでいるようです。

室内では、粘土やフラフープなどをしていました。特に、粘土はみんな大喜びで遊んでいます。かたつむりを作って「でーんでんむーしむし」と歌いだしたり、お家や食べ物をイメージしながら自分なりに作ったりしていました。手先を使って、粘土の感触や形が変わる面白さを感じていました。その中で、粘土が少なくなったり、足りなくなってしまった友達に粘土を分ける姿も見られました。友達と一緒にやる楽しさを遊びながら自然に感じているようです。

運動会では、「スマイル」を踊ります。見てくださってる方々が、つい笑顔になってしまふような、とっても可愛いらしいダンスを4人で踊ります！本番は、緊張してしまうかもしれませんのが、温かく見守っていただけだと嬉しいです。



うめ

戸外遊びでブランコが大人気でした。春は「せんせー」と呼んで乗せてもらっていた子どもたちですが、自力で乗れるようになった子もいて成長を感じます。「お山にとんだけーして」と背中を押して欲しい気持ちを言葉で表す子も増えました。砂遊びも集中して黙々と遊んでいます。スコップとカップを両手に持って砂を入れてはこぼし、砂山に登ってみたりしていました。お兄さんお姉さんたちに三輪車の後ろに乗せてもらい、グラウンドと園庭をツーリングしていました。

散歩では、動物や昆虫を観察し、どんぐりも探してみました。小さなどんぐりが少しだけ落ちていて「どんぐりあるかな?」「ないねー」と呟いていました。

運動会の練習はゆうぎを頑張りました。最初のころはじーっと見ているだけでしたが、少しずつ踊れるようになり、最近は笑顔で踊っています。ジャンプをしたり手を動かしています。グラウンドへ練習場所が変わると、緊張してあまり踊らなくなりました…。本番も保護者の皆さん前で緊張するかもしれませんのが、温かい拍手をお願いします。かけっこは普段からよく「ヨーイ、ドン！」と自分で言って走っていたおかげでスムーズに走っています。ニコニコ笑顔で走っている姿がとても可愛らしいです。来月も戸外活動を積極的に取り入れ、秋の季節感を味わっていきたいと思います。



あいじえんの室内環境

先月の0~2歳児の室内環境に引き続き、今月は3~5歳児の方を紹介します。

主に3~5歳児のおもちゃ

naef 社の積木

右の写真で遊んでいるのは「ネフスピール」という積み木です。とてもカラフルで美しいおもちゃです。更に右隣の写真は「アングーラ」を上手く積み重ねて遊んでいます。ネフの積み木は数学的に計算されていて、分割されたパーツを組み合せ、発想やひらめきを柔軟に受け止めて形にする積木です。積み木そのもののシンプルな形から生み出される造形のパターンは数百種類にも及び、子どもの創造力に十二分に応えてくれるおもちゃです。従来の四角の積木とは違い、「アート」と呼べるおもちゃかもしれません。子どもたちの感性豊かな育ちにはそれに応えてくれるおもちゃによって満たされる部分は大きいと思います。

他にも「セラ」「アークレインボー」「リグノ」「キュービックス」といった幾何学的に美しく楽しい積み木がいろいろあります。



セラ アークレインボー キュービックス



KAPLA

8月にも紹介した「魔法の板」カプラです。

計算された「形」「大きさ」「比率」によって、積み方次第で何でも作ることができます。

左の写真はみんなでとにかく高く積むということをして遊んでいます。他にも床に並べたりしても平面構成遊びになったり、自由な発想から展開される造形は子どものみならず大人もやっていて楽しい積木です。



カラーコード

色々な形をしたプレートを重ねて、問題と同じ形を作ります。初めは簡単な問題が続いますが、段々と難しくなっていきます。のんびりと楽しみながら、ゆっくりと遊ぶことが大切なおもちゃです。



アルケリーノ

ノアの方舟をモチーフになっていて、ヒントを頼りに動物たちを助けて舟に乗せてあげるゲームです。形は違いますが、左のカラー コードと同じ部類のおもちゃです。



ゲーム各種

左の他にもいろいろな種類を揃えています。その中から子どもたちは自由に選択し友達と楽しんでいます。異年齢であってもルールが理解できない子がいたら、年上の子が教えてあげて一緒に遊んでいるという姿がよく見られます。子どもたち同士で考えて、ルールを守りみんなで集中して遊んでいる姿から、一人ひとりの成長を感じ取ることができます。

LaQ

何度も紹介している大人気のおもちゃです。四角と三角の基本パーツをベースに、ジョイントと呼ばれる繋げるためのパーツを使って形を作っていくます。パーツとジョイントの数は全部で7種類。とにかく一つ一つのパーツが小さく、手先の細かな作業が必要となります。ですが子どもたちみんな挑戦し、日々さまざまな作品が生まれています。ガイドブック等も見て、参考にしながら一生懸命に作っています。なんでも作れる LaQ ですので、決まったパターンというものはなく子どもの自由な発想で遊びこむことができます。難易度が高い分、出来たあとの達成感に満ちた表情はとっても素敵です。



今月のきゅうしょくメニュー

		こんだて	10時のおやつ	15時のおやつ
1日 (金)	ごはん スパニッシュオムレツ 切干大根の煮付け キャベツ	バナナ	南瓜ケーキ	
2日 (土)	もやしラーメン フルーツヨーグルト	ビスケット	ベジたべる	
3日 (日)	運動会			
4日 (月)	ごはん カレーコロッケ ごまサラダ ブロッコリー	りんご	バナナ せんべい	
5日 (火)	ごはん みそおでん フレーク和え	棒チーズ	スイートポテト	
6日 (水)	ごはん 鶏の揚げ煮 ナムル風煮びたし こふき芋	ビスケット	りんご せんべい	
7日 (木)	ハヤシライス フレンチサラダ	りんご	動物ビスケット	
8日 (金)	ごはん 魚のみぞれ煮 ごぼうサラダ オレンジ	バナナ	ミルクもち	
9日 (土)	親子うどん フルーツポンチ	せんべい	ジャムサンド	
10日 (日)				
11日 (月)	ごはん 洋風かき揚げ シーチキンサラダ ブロッコリー	バターロール	ババロア ビスケット	
12日 (火)	ごはん 魚の香味揚げ ほうれん草の納豆和え キャベツ	せんべい	りんご ビスケット	
13日 (水)	ごはん ミートローフ ひじきの煮付け ブロッコリー	りんご	ピザトースト	
14日 (木)	ごはん ひき肉の回鍋肉 マカロニサラダ	食パン	さつま芋の天ぷら	
15日 (金)	ごはん 魚のマヨネーズ焼き きんぴらごぼう りんご	ビスケット	人参ケーキ	
16日 (土)	スペゲッティナポリタン フルーツヨーグルト	りんご	たまごサンド	
17日 (日)				
18日 (月)	ごはん 肉じゃがカレー風味 ごま甘酢和え	バターロール	バナナ ビスケット	
19日 (火)	ごはん 魚フライタルタルソース 和風サラダ	バナナ	ゼリー せんべい	
20日 (水)	ごはん 麻婆豆腐 野菜のみぞマヨ和え	ゼリー	安倍川マカロニ	
21日 (木)	ごはん 中華スープ 魚の照り焼き 南瓜サラダ	ビスケット	さつま芋ケーキ	
22日 (金)	ごはん ちくわの磯辺揚げ 大豆の五目煮 キャベツ	せんべい	ビスケット	
23日 (土)	焼きそば フルーツポンチ	バナナ	あんぱん	
24日 (日)				
25日 (月)	ごはん 和風ハンバーグ 春雨の酢の物 キャベツ	りんご	チョコケーキ	
26日 (火)	ごはん 魚の天ぷらカレー風味 スペゲッティサラダ ブロッコリー	せんべい	金時豆の甘煮	
27日 (水)	ごはん 肉野菜炒め ほうれん草のごま和え	ビスケット	バナナ せんべい	
28日 (木)	ごはん みそ汁 焼き魚 中華炒め	バナナ	マドレーヌ	
29日 (金)	ごはん 炒り豆腐 ポテトサラダ	せんべい	どら焼き	
30日 (土)	肉うどん フルーツヨーグルト	ビスケット	炊き込みご飯	
31日 (日)				



幼保連携型認定こども園 社会福祉法人 千広会 ひがしやまあいじえん
835-0002 福岡県みやま市瀬高町小田 2215-5
TEL 0944-63-7519 FAX 0944-63-5734 web h-ajien.net

